

# 飲水思源

町長 松岡市郎

## 「コツコツ」から……「トントン」まで

小さかったころ、よく「コツコツ（砵砵）と頑張る」などという言葉を聞いたものだ。あれから50年以上も過ぎると、私の中ではほぼ化石に等しいものとなっていた。「塵（ちり）も積もれば…」と曰ころから職員と意識の共有を図り、実践してきているつもりではあるが…。

過日、連合老人会総会の議案に「コツコツ精神」という言葉が出てきた。いや、なんと重みがあるものか、と痛感した。

ゴールデンウィークにある町内のパン屋（工房）さんへ立ち寄った。にぎわっていた。帰り際に数人のお客さまが入ってきた。開口一番、「いや、あちこち探し回ってようやくたどり着きました」だったので、「どこから」と尋ねると「苦小牧からです」とアイアイ（藹藹）と答えてくれた。

お客さまが遠くからお店を探して来てくれる。このことはすごいことであり、ありがたいことだ。パン屋さんだけではない。ケーキ屋、豆腐屋、ラーメン屋、ソバ屋、定食屋、居酒屋…。そして各種クラフト工房など、食べ物屋さんや工房などを遠くから探して来てくれる。もちろんお米もそうだ。人々を引き付ける魅力は何だろうと考えてみた。そこには共通しているも

のがあった。ニチニチ（日日）の努力の積み重ね、最高の味と質、そしてサービスを提供しようとするコツコツ精神なのだ。コツコツと積み重ねた努力が、お客さまの口から耳へと繰り返し返されるのであると気が付く。町の自慢がまた一つ増えた。〇〇屋さんがネンネン（年年）消えていく中で、わが町では〇〇屋さんや小さな工房等を探して来てくれるヒトビト（人人）が増えていくことだ。

行政の仕事も同じである。職員一人ひとりが小さなことを日々の努力で積み上げていく。これが全体では大きなものとなり、さらに住民の「ニコニコ」笑顔に繋がってくる。住民と行政の日々のコツコツ努力が町をマスマス（益益）発展させる大きな要因になる。隣の町長と「小さなことでも連携できることはやりましょう」と考え方が一致した。

小さなことをコツコツと積み上げることの力の大切さを、あらためて〇〇屋さんから学ぶ。議会のシユクシユク（肅肅）とした議決があつてのことではあるが、「東」で始まる本町と隣の「コツコツ」連携が「トントン」（東東？）「拍子」で進み、人口目標8千人の達成と住民福祉の向上へと進化していくものであると。

## 文化交流館 新刊図書・ビデオ 案内

貸し出し期間は、図書は1人5冊まで14日間、ビデオは1人2本まで4日間です。返却期間を守りましょう(夜間返却窓口もご利用ください)。



沈黙の逆襲  
(映画、DVD)  
ワーナーホームビデオ

ロス市警のローランド刑事は、金に目がくらんだ同僚刑事に裏切られ、銃で撃たれてしまう。この裏切りによって人間不信に陥ったローランドは警察を退職し、元上官の娘のボディガードとしてニューメキシコへ向かった。しかし再び仲間の裏切りに合い、マフィアに娘を誘拐されてしまう…(94分)



学校クエスト  
(児童書) 中松まるは / 著 童心社 / 刊

小学6年生の5人の家に突然届いた小包。中に入っていたのは3Dゲームだった。5人はオンライン上のバーチャル空間で出会うが、ゲームを途中でやめると死が与えられるという恐怖が迫る。なぜ5人だけが選ばれたのか。次にゲーム制作者の意図が明かになり、5人は自らの「罪」と向き合うことになる。



北海道 花の名所100選  
(一般書)  
紺谷 充彦 / 著 北海道新聞社 / 刊

道内の花の名所を、カラー写真とていねいな解説で紹介。第3章には嵐山公園北邦野草園や花菜里ランド(旭川市)など、有名どころから穴場まで、四季折々の花情報が多彩に収録されています。データ欄として、アクセス地図、園内の地図はもちろん、開園時間、休園日、入園料金、照会先などのお役立ちデータも満載です。